

# 15 情報収集・分析力向上研修

【合同研修】

～ 情報収集・分析の基本を学ぶ ～

目 的	情報収集やその分析の手法を活用することで、行政課題を発見し、改善するための基礎的な技術を身につけることにより、職場のリーダーとして必要な「企画提案力、分析力」の向上を図る。			
内 容	(1) 課題解決のための分析ステップを学ぶ。 (2) 課題解決のため、仮説構築の「重要性」と「タイミング」を学ぶ。 (3) 目的につながる分析・解釈を、「定量分析（数値化が可能な情報・データの分析）」と「定性分析（数値化が難しい定量以外の情報の分析）」に分け、学ぶ。定性分析の題材は、「大分県」を用いる。 (4) 情報収集・分析、そして解釈した結果を表現する手法として「図解（グラフ化）」を演習で学ぶ。			
実 施 年 月 日	第1組：令和6年 8月 8日（木）～ 9日（金） 第2組：令和6年11月25日（月）～26日（火） 第3組：令和6年11月28日（木）～29日（金）	定 員	各組 45名（市町村職員16名 県職員29名）	
対 象 者	（市町村） 採用2年目～係長等の職員 （県） 中堅・係長級キャリアアップ研修対象者で、受講を希望する職員			
実 施 場 所	大分県自治人材育成センター			
推 薦 期 限	令和6年 6月28日（金）	《第8回》	経 費 内 訳	内訳表1
指 定 ホ テ ル	-		そ の 他 留 意 事 項	-
研 修 講 師 （プロフィール）	【株式会社 行政マネジメント研究所 専任講師 佐野 青子（さの はるこ）氏】  1990年 大学卒業後、マーケティングリサーチ会社、シンクタンクを経て、海外消費財商社にてマーケティング業務に携わる 2002年 マーケティングコンサルタントとして独立。企業内マーケティング支援、社員教育、経営企画サポートを実施 2006年 NLPトレーナー資格取得 2008年 EG（エマジェネティック）プロファイル認定トレーナー資格取得 2013年 GCDf-Japanキャリアカウンセラー資格取得 株式会社行政マネジメント研究所 専任講師として活動 2019年 「2030 SDGsゲーム」公認ファシリテーター資格取得 2020年 「SDGs de 地方創生」ゲーム公認ファシリテーター資格取得 2022年 「第1回京都SDGs ゲームショー」実行委員として企画・運営実施			
受 講 者 の 声	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予算資料の作成に活かせるノウハウをたくさん学ぶことができました。</li> <li>・敷居の高そうな研修でしたがポイントを押さえた講師の方の説明は分かりやすく、楽しく研修を受けられた。情報収集をする上での仮説の立て方やグラフの活用の仕方は学ぶ価値がありました。</li> <li>・フェルミ推定や、SWOT法など、情報分析の手法を学ぶことができました。</li> <li>・グループワークの際、他の研修でもよくある、いくつかの班の発表および講師からのフィードバックだけでなく、班員が各班に取材に行き情報共有したり、自由に他の班の内容を見て回れる時間があったりと能動的に研修を受講でき、最後まで集中力が途切れることなく非常に良かった。</li> <li>・これまでは、手あたり次第情報収集し、情報に溺れることが多かった。今回の研修で、仮説を立てることで、必要な情報・分析すべきことがわかることを学んだ。</li> </ul>			
備 考				

時 間 割									
	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
1日目	8:50 20 30	オリエンテーション	1. EBPM及び分析の基本視点 ・EBPM（証拠に基づく政策立案）とは ・そもそも分析が必要な理由 ・情報収集・分析の正しいステップ	昼食		3. 仮説を立てる ・仮説の必要性、重要性 ・手持ちの情報で仮説を立てる～フェルミ推定～ ・仮説を立てるための材料を洗い出す			
			2. 目的を押さえる ・目的意識と相手意識 ・課題の絞り込み			4. 適切な情報収集をする ・情報の種類 ・情報の入手 ・情報を見極める ・統計とは ・統計の見方			
2日目	8:45 15 9:00	受付	5. 目的につながる分析、解釈をする ・分析する（定性分析、定量分析） ・解釈する	昼食		6. 分かりやすく表現する ・視覚化のセオリー ・グラフは言語			閉講
						7. 総まとめとコミットメント		15 16:00	

※上記内容は、研修実施時に変更されることがありますので、予めご了承ください。